



# Topic5 子ども・子育て～待機児童問題への対応～

保育園入園児童数の推移						(単位：人)
年度（4月1日現在）	H28	H29	H30	R1	R2	
認可保育施設	就学前児童数(A)	38,708	38,182	37,581	36,806	36,062
	入園申込児童数(B)	16,318	17,088	17,464	18,284	18,716
	利用定員数	14,574	15,281	16,016	17,261	17,973
	受入児童数(C)	14,975	15,593	16,017	16,817	17,330
待機児童数		729	849	551	353	259
認可保育施設	申込率(B/A)	42.2%	44.8%	46.5%	49.7%	51.9%

**Q** 待機児童ゼロが達成できていない、原因及びいつになつたら待機児童はなくなるのか。

A 達成できなかった理由は、無償化の影響による入園申込者が大幅に増加したということと、保育士の不足と考えている。

令和4年4月には、待機児童をゼロにすべく、これから対応していきたい。

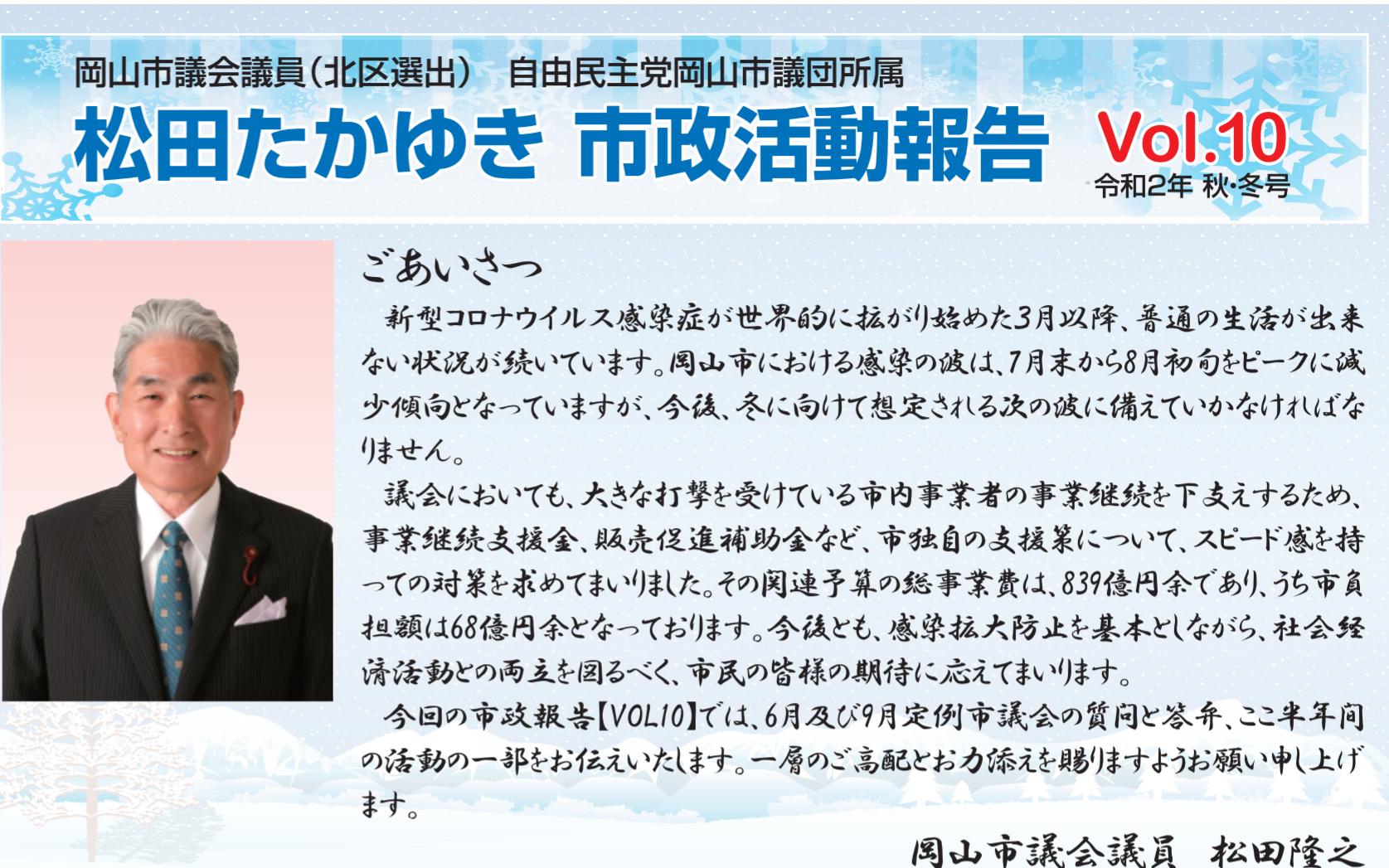
# 松田たかゆき 事務所

TEL&FAX / 086-287-5697

〒701-1333 岡山市北区立田140番地8  
HP : <http://www.takayuki-matsuda.com>  
mail : t-matsuda@takayuki-matsuda.com

市政または地域のことについてご相談・ご要望等ございましたらお気軽にご連絡下さい。

- プロフィール
  - ・三井造船（株）玉野造船所
  - ・岡山市役所  
建築設備の設計施工管理  
廃棄物・地球温暖化対策事業  
ESD国際会議誘致等
  - ・（公財）岡山市ふれあい公社
  - ・2015年 岡山市議会議員 初当選
  - ・2019年 岡山市市議会議員 二期目当選
- 所属委員会
  - ・都市・環境委員会 委員長
  - ・新庁舎整備調査特別委員会



# Topic 1 立地適正化計画

## 策定の背景】

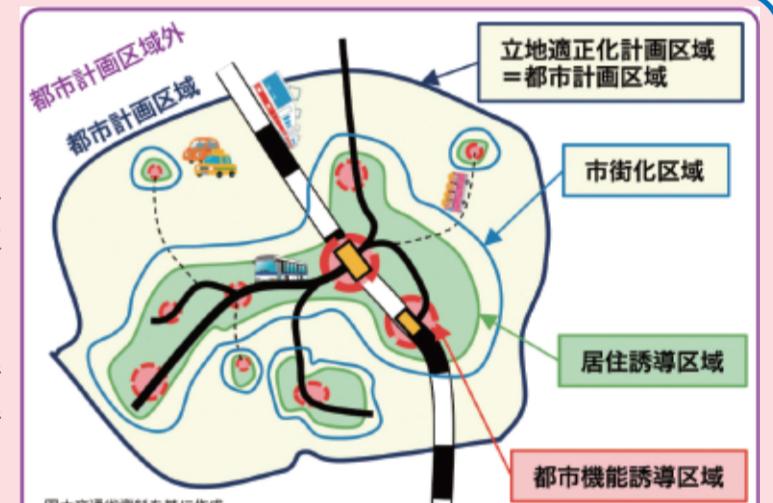
では、人口減少化においても、都市が持続的に発展できるようコンパクトでネットワークされた都市づくりを進める方針としており、その実行戦略として、「立地適正化計画」の策定に取り組んでいる。

制度概要】

従来の都市計画の規制を前提に、「都市機能誘導区域」や「居住誘導区域」を定め、届出制度などを通じ、都市機能や居住を誘導することで、緩やかに都市をコントロールする制度

- 都市機能誘導区域**…医療・福祉・商業などの都市機能の誘導を図り、これらの  
重サービスの効率的な提供を図る区域であり、都心区域、北長瀬など都市拠点の中心から800m圏、庭瀬・一宮・高松・足守・津高・御野など、地域  
点の中心から400m圏を設定方針とする。

**居住誘導区域**…人口減少の中にあっても一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保さ  
るよう居住を誘導する区域であり、都心及び各拠点の中心から800m圏、鉄道駅から800m圏、バス路線の道路端から300m圏などを設定方針  
する。但し、防災上の観点から含めない区域もある。



## Topic 2 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場(全体イメージ)



- ① 広場整備のコンセプト:公共交通を中心とした「人が主役」のにぎわい拠点となる広場
  - ② 事業費:43億円【軌道関連10億円・駅前広場29億円・交差点改良4億円】  
(国からの交付金、交付税措置などを最大限活用。軌道関連については、運行業者も一部負担)
  - ③ 整備期間:令2元年度～令和4年度
  - ④ 事業目的  
岡山駅前広場内へ新たな停留場を設置し、路面電車を乗り入れることで、交通ネットワークの要である岡山駅の交通結節機能を向上させるとともに回遊性の向上、ひいては都心の活性化を図ることを目的としている。併せて、岡山の玄関口にふさわしい魅力的な空間の形成を目的に実施する。

# 令和2年9月定例市議会 質問と答弁(抜粋)

## 1 日本遺産と吉備路観光について (日本遺産、造山古墳、高松城址公園など)

Q 日本遺産に認定されて2年3ヶ月、これまでの総括と今年度の千足古墳整備について示せ。

A 様々な情報発信や受け地整備を地元の方とも行ってきた結果、来場者も増え知名度アップにつながっている。千足古墳保存工事を平成27年度から開始、復元した埴輪を並べ、墳丘上から周囲を展望できるよう整備したり、石室の見学通路も設置する。今年度は墳丘整備を行い令和4年度の完成を目指す。

Q 造山ビターセンター管理受託者の「造山古墳蘇生会」では、「地域の食資源や直弧文チョコなど古墳に関連したお土産を販売したい。」と考えているがどうか。また、吉備の遺産群は、先人が残した貴重な文化遺産であり、古代吉備国調査研究を行なうため、産官民連携による「古代吉備学研究所」を立ち上げませんか。

A 地域の食資源やお土産の販売については、施設の用途や目的を妨げない限りにおいて、内容に応じて判断していく。造山古墳では、毎年発掘調査を行っており調査結果も市埋蔵文化センターに展示している。

また、岡山大学を中心に学術調査も予定しており、各方面が連携して古代吉備国調査・研究・活用の情報発信を行い歴史研究の機運を高めたい。



Q 高松城址公園本丸跡の桜の植え替え、シンボルとなるような砦・門の設置、資料館の再整備をできないか。

A 桜の植え替えについては、樹勢調査を行った上で、必要であれば対応を検討したい。砦や門については、現時点では、確実な歴史資料が確認できず設置は困難であると考える。資料館については、引き続き適切な維持管理を行っていく。



Q 最上稻荷から龍泉寺までの「奥の院稻荷山自然歩道」は、平成30年豪雨により崩れたまま、復旧は。

A 復旧については、通行上の安全面が担保できる工法の可否や費用対効果なども整理しながら検討したい。



## 2 鳥獣害(イノシシ)対策について

Q 平成30年度のイノシシ推定生息数は約11,000頭だが、今後の捕獲計画と個体数予測を示せ。

A 平成30年度の個体増加数が約3,200頭と推定されたため、現捕獲計画数の4,500頭を達成していくが、イノシシ生息数は減少していくと予測する。

Q イノシシ防護柵・ワイヤーメッシュ柵、電気柵の補助金を個人補助にならないか。

A 侵入防止策は、地域ぐるみで設置した方が効果高く、コスト面や管理面から負担軽減が図られるので、協力して設置していただきたい。地形的条件等により農地が連続せず、複数で取り組めない場合は、1戸であっても補助の対象としている。



Q ジャンボタニシによる農作物への被害が深刻であり、農業代金の補助ができないか。

A 薬剤購入費については、岡山県農業共済組合が、薬剤費の10%程度を助成しており、これらの制度の利用状況や、農産物の被害状況を把握したうえで、防除対策支援として何が必要か研究したい。

Q サービス提供者に「がん、難病患者等の支援を行うNPO等」が参入できていない。今後について示せ。

A 令和3年度から支援を行う予定で準備を進めている。

LINE@  
はじめました。



年4回の定例岡山市議会のご案内などお届けします。なお、経費削減のため、はがきでの「定例市議会のお知らせ」は取り止めさせていただきます。

友だち登録をお願いします。

▶ 友だち追加方法  
LINEアプリの「友だち追加」から、[ID検索]または[QRコード]で追加して下さい。

ID検索 @matsuda\_takayuki

# 令和2年6月定例岡山市議会 質問と答弁(抜粋)

## 1 伝わりやすい市政情報の発信について

Q ソーシャルメディアの活用状況と、情報共有の効果は。

A 情報の発信手段として活用しており、皆様の声は、電話、Eメール、ホームページ、文書、面談等を通じて把握に努めている。公式SNSのフォロワー数は、フェイスブックで約1.1万人、ツイッターで約1.4万人、LINEは約1.1万人とここ1年間で2.5倍になっている。



## 2 安全・安心な避難所運営について

Q 避難所における新型コロナウイルス感染症対策を示せ。

A 避難情報発令区域に加え、隣接地域の避難所の開設、親族・友人宅への避難、自宅での垂直避難、車中泊、ホテル・旅館等を活用した分散避難により密集を避けるとともに、換気やソーシャルディスタンスの確保を行い密閉・密接を防止する。

Q ホームページのリニューアルについて、目的と内容を示せ。

A

スマートフォンでの閲覧性の向上を図るとともに音声読み上げや、ふりがな対応、大規模災害時でも安定的に情報提供できるよう負荷分散を行い6月15日より切り替えを行う。

Q プライバシーの確保、段ボールベッド、洋式トイレ、パリアフリー、暖房設備導入について示せ。

A 現在、パーテーション357個、簡易ベッド645個を備蓄しており増強を検討している。学校トイレの洋式化は、隣接するトイレをパリアフリー対策と併せて順次洋式化している。冷暖房設備導入については対応を検討する。

Q 聴覚障害者のための手話通訳者や掲示板、視覚障害者のための白杖や屋内用誘導ブロックを準備してもらえないか。

A ライブ配信には、配信環境の整備や運用管理に年間それぞれ300万円程度の経費がかかるため、これまで、翌日にユーチューブへ動画配信していたものを、会見の2時間後ぐらいに配信するよう改善したい。

## 3 もしものために ～事前ケア計画について～

Q 「もしものために～事前ケア計画」の目的及びどこで配布しているのか。市民の反応と今後は。

A 岡山市版アドバンス・プランニングは、本人の人生観や治療方針について話し合うためのツールとして作成したもの。話し合うプロセスが重要で、その後の医療やケアに反映出来ると考えている。

市民を対象とした出前講座や市民公開講座、地域ケア総合推進センターなどの窓口で配布しており、市民からは、「病院の医師や多職種の理解を深めること」「自分の終末期を考えるきっかけとなった」と肯定的な意見をいただいている。市民に周知を図るとともに、サポート体制の整備を進めた。



## Topic 3 JR桃太郎線LRT化事業 (足守駅の機能配置案・10月時点)



### [令和2年9月議会自由民主党岡山市議団代表質問・答弁]

Q JR桃太郎線LRT化の基本設計の公表時期は。足守駅の移設計画案のその後は。

A 基本設計は、出来るだけ早期に取りまとめたい。足守駅位置については、平成30年4月の3者合意の後、利便性向上のため、国道429号沿線に移設することを検討していた。その後、新駅の1カ所増加に伴い所要時間を最小限とするため、足守駅に行き違い施設が必要となり、最低約160mの延長が必要、直線区間が望ましい、コスト面から高架等の構造物上への設置は困難などの要件から足守駅を現在の位置のままですることとした。地域の方々のご理解が得られるよう丁寧に説明してまいりたい。

## Topic 4 岡山市からの情報提供

